

1. 日 時 : 2013 年 6 月 20 日 (木) 10 : 30 ~ 16 : 30

2. 場 所 : 電力中央研究所 第 2 会議室

3. 出席者 : (敬称略)

【 BWR 】

委員) 平野、会沢 (碓井代理)、植村、河村、高橋、鈴木、河合、山口、上山、北島、浦田、竹田 (AM 出席) 以上 12 名

常時参加者) 関口

【 PWR 】 (BWR 委員と重複有り)

委員) 平野、渡辺、河村、寺地、石原、一丸、中野、北島、西村 以上 9 名

常時参加者) 美濃

4. 配布資料

P11BWG-13-1/P11PWG-6-1 : 第 12 回 BWR 水化学管理指針作業会及び第 5 回 PWR 水化学管理指針作業会議事要旨 (案)

P11BWG-13-2 : BWR 水化学管理指針作業会新旧一覧表

P11BWG-13-3/P11PWG-6-2 : システム安全専門部会第 14 回水化学管理分科会議事録 (案)

P11BWG-13-4/P11PWG-6-3 : 「水化学管理分科会」に係るコメント対応一覧表

P11BWG-13-5/P11PWG-6-4 : 水化学管理指針作業会の進め方について (提案)

5. 議事要旨

冒頭平野主査より、今回の水化学管理指針作業会は BWR / PWR 合同開催 (第 3 回) であるが、BWR / PWR 個別としては、第 13 回 BWR 水化学管理指針作業会と第 6 回 PWR 水化学管理指針作業会として開催するとの説明があった。

(1) メンバーの確認

BWR 委員 12 名、PWR 委員 9 名が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された。

(2) P11BWG-13-1/P11PWG-6-1 : 第 12 回 BWR 水化学管理指針作業会及び第 5 回 PWR 水化学管理指針作業会議事要旨 (案) の確認

植村幹事 (BWR) から、第 12 回 BWR 水化学管理指針作業会及び第 5 回 PWR 水化学管理指針作業会議事要旨 (案) の説明があり、コメントは無く了承された。

(3) P11BWG-13-2 : BWR 水化学管理指針作業会委員の変更

植村幹事 (BWR) から、BWR 水化学管理指針作業会委員新旧一覧表により、碓井委員から会沢委員に変更になること。また、副主査は会沢委員が引継ぐとの説明があった。なお、平野主査

より、委員の変更については、次回水化学管理分科会での承認事項となるため、それまでは代理出席となる旨の説明があった。

(4) P11BWG-13-3/P11PWG-6-2 : システム安全専門部会第 14 回水化学管理分科会議事録 (案)

河合委員 (BWR) から、システム安全専門部会第 14 回水化学管理分科会議事録 (案) の紹介があった。

(5) P11BWG-13-4/P11PWG-6-3 : 「水化学管理分科会」に係るコメント対応一覧表

河合委員 (BWR) より、「水化学管理分科会」に係るコメント対応一覧表の説明があり、BWR/PWR 個別のコメントについては、各々の作業会でコメント回答を検討することとした。

BWR/PWR 共通のコメントについては、本作業会でコメント回答を議論したが、分科会の一部コメントについて、コメント内容が不明確なものがあるため、河合委員にて補足するとともに、本作業会で議論した対応案を追記することとしたが、コメントの 5 番 (測定頻度) と 12 番 (標準 (案) 構成) については、寺地委員がコメント回答等を追記することとした。

なお、コメント 12 番の回答において、本標準の中では分析方法について言及すべきでないという意見が多数を占めた。ただし、言及しない理由は準備しておく必要があるという意見もあった。

(6) P11BWG-13-5/P11PWG-6-4 : 水化学管理指針作業会の進め方について (提案)

上山委員 (BWR) より、今後の水化学管理指針作業会の進め方について提案があり、議論の結果、本提案のとおり進めることとした。

この提案を受け、次回作業会では、水化学管理指針の管理項目、診断項目、アクションレベルをまとめた一覧表のたたき台を作成し、これを標準原案に落とし込む際には、以前作成した標準の目次案を参考にすることとした。また、作業分担は、次回作業会にて調整する。

なお、一覧表のたたき台は、BWR は上山委員、PWR は 1 次冷却材について寺地委員が作成することとなった。

(7) アクションレベルについて

渡辺委員 (PWR) より、PWR アクションレベルの素案について口頭説明があり、議論の結果、アクションレベルは BWR アクションレベル案に今回の議論の結果を反映することで合意した。なお、BWR/PWR アクションレベルの合意案について、渡辺委員でまとめ、次回作業会までに各委員に確認をとることとなった。

(8) Good Practice について

Good Practice について、寺地委員 (PWR) から E P R I の PWR ガイドラインでは、診断項目が Good Practice に相当する旨紹介があった。

また、渡辺委員 (PWR) から、PWR の Good Practice 設定の考え方の素案について口頭説明があり、Good Practice 設定の考え方について合意が図れた。なお、Good Practice は推奨値あるいは期待値と表現するべきかとの意見もあった。

(9) 次回の水化学管理指針作業会開催予定

次回から、作業会からBWR/PWR個別の開催することとなり、BWRは7月17日(水)13時30分から、PWRは7月18日(木)13:30より開催することとなった。なお、開催場所は、別途連絡する。

以 上